中國新聞

発行所 広島市上柳町二番地 中國新聞社 電話代表番号3251番 編集局 広島市八丁目 編集局 東京都千代田区

期間(一カ月間)330円 13円

"ヤルタ協定"は拘束せず

重光全権、領土問題で反論声明

"解決済み"承服せぬ

国後、択捉は固有の領土

【モスクワ六日国際】日ソ交渉第三回会談の席上、重光全権は、ヤルタ協定は、日本の領土である国後、択捉両島の帰属を決定したものではなく、ソ連は、ヤルタ協定の条項を盾にとって、これを"解決済み"として、日本に承服せよ、というが、これは、ヤルタ協定の条項を曲解するものであり、国後、択捉両島は、日本の固有の領土であるから、ソ連は、これを日本に返還すべきである、と反論した。